

平成31年 第1回宇都宮市教育委員会会議録

- 1 日時 平成31年1月18日(金) 開始時刻 午後1時30分～
- 2 場所 宇都宮市役所13階 教育委員室
- 3 出席者 水越教育長, 大場委員, 伊藤委員, 清島委員, 伊藤委員
- 4 説明員 菊池教育次長, 栗原学校教育担当次長, 秋山教育企画課長,
富山総務担当主幹, 猪瀬学校管理課長, 鈴木学校教育課長,
荒木学校健康課長, 増渕生涯学習課長, 松本文化課長,
掛布スポーツ振興課長, 荒井国体推進課長, 田中教育センター所長
- 5 書記 田上課長補佐, 横塚総務担当副主幹, 本田係長, 関係長, 渡邊総括,
黒後主任主事
- 6 傍聴者 0名
- 7 議題
 - (1) 審議事項
議案第1号 第2次宇都宮市学校教育スタンダードについて
 - (2) 報告事項
報告第1号 教育行政相談の内容と対応について
報告第2号 返還免除型育英修学資金貸付制度の見直しについて
報告第3号 平成30年度小・中学校卒業式あいさつ文について
報告第4号 平成30年度全国学校給食週間の取組について
報告第5号 宇都宮市教育支援委員会からの答申について
 - (3) その他
 - ① 市民大学(後期)実施状況について
 - ② 平成31年宇都宮市成人式の実施結果について
 - ③ 宇都宮美術館「宇都宮美術の現在展」の開催について
 - ④ 「大谷石文化学」キックオフイベントの開催について

8 議事の内容

教育長	ただいまから、平成31年第1回宇都宮市教育委員会を開会する。
教育長	本日の会議録署名委員は大場委員、伊藤（一）委員とする。
教育長	平成30年第20回教育委員会の会議録についてご意見などあるか。 （特になし、全員了承）
教育長	それでは、清島委員、伊藤（一）委員にそれぞれ署名をお願いします。 （会議録に署名）
教育長	報告第1号、報告第3号及び報告第5号は「個人情報が含まれているもの」及び「公開により実施目的が失われるもの」であるため、非公開としてよろしいか。 （全員賛成）
教育長	全員賛成なので、これについては非公開とする。
教育長	それでは、審議事項に入る。 議案第1号 第2次宇都宮市学校教育スタンダードについて説明願う。
学校教育課長	【説明要旨】 ○ 今後の学校の在り方等を明確にし、本市の子どもたちが、これからの社会を担うために必要となる資質・能力を確実に身に付けられるよう策定された「第2次宇都宮市学校教育推進計画」の理念や目標を実現するため、全ての小中学校が取り組むことを「スタンダード」として示すことにより、本市学校教育の充実・向上を図る。
教育長	説明は以上だが、質疑などはあるか。
伊藤（一）委員	生徒手帳は小学校や中学校で配布されているのか。
学校教育課長	中学校では学校の判断によるが配布されている。小学校では生徒手帳の配布はないが、各学校の指標や決まりごとが教室等で掲示されている。
伊藤（一）委員	生徒手帳の中に、生徒が校則をどう守ったらいいいのかということはどこまで検討されているのか。また先生方は、生徒が校則を守るべき意味を十分に理解しているのか。
学校教育課長	以前は学校側が決めたものをルールとするものが多かったが、今は子どもたちに考えさせることによって、規範意識を醸成させている。そういう取組を各学校で行っている。
伊藤（一）委員	そうすると校則として、全ての学校が統一的に示しているのではないのか。学校側が決めた校則を提示している学校はあるのか。
学校教育課長	ある。各学校がそれぞれに作成している。教室に掲示したり、保護者等に年度初めに配布している。
伊藤委員	子どもたちに提示をすることも当然だが、突発的な行動に出ないようにするためにも中学校の先生が、校則を自ら理解していくことが必要である。
教育長	校則については何十年も前から議論がなされている。子どもたちの意見を取り入れながら作成しているところが大半である。
伊藤（一）委員	そうすると子どもたちも校則を守りやすい。また、先生方の意識にゆがみが生じ

<p>学校教育課長 教育長</p>	<p>ていないか注意していくことも大事ではないか。 教職員は同一歩調で生徒の指導にあたるということが大原則である。 それでは、議案第1号を承認してよろしいか。 (全員了承) 議案第1号を承認する。</p>
<p>教育長 教育企画課長</p>	<p>次に報告事項に入る。 報告第2号 返還免除型育英修学資金貸付制度の見直しについて説明願う。</p>
<p>教育長 伊藤(一)委員</p>	<p>【説明要旨】 ○ 返還免除型育英修学資金貸付制度について、制度の見直しを行うことから、その内容について報告するもの。</p>
<p>教育企画課長 伊藤(一)委員 教育企画課長</p>	<p>説明は以上だが、質疑などはあるか。 募集人数を10人程度から15人程度に拡大することとなるが、1人あたりの金額は今までと同じ金額を貸付するのか。 予算の拡大をして、それぞれの方に現在の月2万円を継続して貸付していく。 選考内容についてだが、いままでも面接はしていたのではないか。 スケジュールにもあるように、一次選考、二次選考のやり方についてはこれまでと同じ内容である。今回の見直し点は、一次選考においても学習状況だけでなく、人物所見についても加点をする部分になる。</p>
<p>伊藤(一)委員 教育企画課長</p>	<p>二次選考では小論文も書くのか。 二次選考ではこれまでも面接、小論文は行っていたが、今回、面接に配点基準の重きを置く。例えば、本市で求められている協働意識の強い方などを採用することができるよう、評価項目を今までより一項目増やして配点をする事とした。</p>
<p>伊藤(一)委員 教育企画課長 大場委員 教育企画課長</p>	<p>面接官は誰がやっているのか。 私など、教育委員会内の主幹級等である。 卒業後1年以内の本市居住及び、5年間の継続居住は変わらないのか。 この点についても検証を行った。アンケートで400人からの方に回答いただいたが、その点については妥当であるという意見であったため、変更はない。</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、報告第2号を承認してよろしいか。 (全員了承) 報告第2号を承認する。</p>
<p>教育長</p>	<p>次に、報告第4号 平成30年度全国学校給食週間の取組について説明願う。</p>
<p>学校健康課長</p>	<p>【説明要旨】 ○ 文部科学省では、毎年1月24日から30日までの1週間を全国学校給食週間としている。その期間中、本市では各学校において学校給食への理解と関心を高めるために、給食の歴史や各地の郷土料理に触れることのできる献立の実施や、給食委員会の児童生徒による食に関する集会活動を行うことを予定している。市教育委員会においては、学校の食育に関するパネル展示や「あなたのためのお弁当コンクール」最優秀賞作品のアレンジ弁当の販売を行う。また、JAグループ栃木による食育応援事業として、全小中学校の給食へのイチゴの提供を実施する予定である。</p>

教育長

説明は以上だが、質疑などはあるか。
それでは、報告第4号を承認してよろしいか。
(全員了承)

教育長

報告第4号を承認する。

教育長

次に、「その他」の案件になるが、その他の案件については、資料提供のみであるので後ほどご覧いただきたい。

【公開できる案件の終了】

教育長

これからの議案は非公開の案件であるため、傍聴者等の退席をお願いする。

【傍聴者の退席，非公開審議の開始】

- 報告第1号「教育行政相談の内容と対応について」
⇒ 承認
- 報告第3号 平成30年度小・中学校卒業式あいさつ文について
⇒ 承認
- 報告第5号 宇都宮市教育支援委員会からの答申について
⇒ 承認

【非公開審議の終了】

教育長

以上で議事は終了となる。
その他委員の皆様から何かご意見などあるか。
(特になし)

教育長

最後に、事務局から連絡事項をお願いする。

連絡事項説明（教育企画課長補佐）

- 今後の会議等の日程について
 - ・ 2月19日（火） 午後2時30分～ 定例会

以上をもって、本日の委員会を閉会とする。

終了時刻 午後3時00分

署名委員

署名委員
